

平成 23年12月1日
在サンフランシスコ総領事館

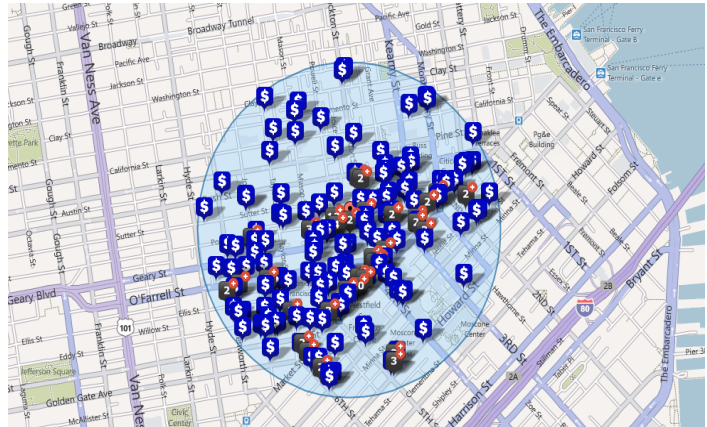
安全の手引き

1. 治安状況について

当地サンフランシスコ市内の犯罪発生数は、圧倒的に多く、ユニオンスクエア等では観光客を狙ったひったくり、置き引き等の窃盗事件が多発している。

(右図：窃盗事件発生件数 242件
2011年11月の一ヶ月間、ユニオンスクエア周辺)

昨今、邦人の車上狙い被害も発生している。



2. 犯罪発生率の高い地域について

- (1) テンダーロイン地区
強盗、窃盗、傷害、薬物犯罪
銃器所持違反、売春事案
- (2) サウス・オブ・マーケット地区
強盗、窃盗、薬物犯罪、傷害、
銃器所持違反
- (3) ウェスタン・アディション地区
(ジャパントウン南側)
車上狙い、傷害、性犯罪



3 犯罪に巻き込まれないために

- (1) 車上狙いが多発しているので、車外から見えるところに荷物を置かない。
- (2) 貴重品は身につける。
- (3) バッグ等の持ち物から目を離さない。
- (4) ホテルでは施錠、チェーンロックをし、ノックがあっても相手を確認せず不用意にドアを開けない。
- (5) 夜間の外出の際には注意して行動する。
- (6) けん銃やナイフによる犯罪被害にあった場合、抵抗しないで生命の安全を第一に考える。
- (7) 犯罪の被害にあった場合、警察 (9 1 1)、総領事館 (4 1 5 - 7 7 7 - 3 5 3 3) に速報する。

4 生活習慣の違い等に関する注意事項（主として当地で生活する在留邦人向け）

(1) 交通違反

車を運転中にパトカーに停止を求められたとき、慌ててポケットから免許証を取り出そうとしたり、勝手に車から降りたりすると、逃走や抵抗しようとしていると誤解されて逮捕されることがあります。両手をハンドルの上に置いて警察官が近づいてくるのを待ちましょう。

(2) 飲酒運転

飲酒運転は、日本でも犯罪ですが、当地でも厳しい対応がとられます。血中アルコール0.08%（商業車を運転する場合0.04%）またはそれ以上で運転した場合、警察に逮捕・拘留され、罰金・奉仕活動・飲酒に関するカウンセリング受講を受けなければなりません。交通事故は、事故を起こした本人のみならず、本人の家族、そして被害者や被害者の家族に深刻な影響を及ぼす悲惨なものです。

(3) 家庭内暴力（ドメスティック・バイオレンス：DV）

当地では、DVに関する法律が日本以上に厳格に運用されており、家庭内での夫婦喧嘩の際、口論の末に物を壊したり、思わず手を出してしまった行為などは、警察が介入して犯罪として厳しく処理（逮捕・処罰）されます。

いつ、いかなる時であっても、また、いかなる理由であっても、暴力をふるうことは許されないことを再認識し、無用の拘束を避けるようにしましょう。

(4) 子供に関して

子供（18歳未満）に関して当地では、子供に対する犯罪が深刻な問題となっており、子供は守るべき対象として法律等で明記されています。体罰は子供への虐待と見なされ、刑事事件として訴追される可能性があります。

5. 緊急連絡先

警察・消防・救急	9 1 1
総領事館	4 1 5 - 7 7 7 - 3 5 3 3
	大規模災害発生時等の対策本部連絡先： 4 1 5 - 3 5 6 - 2 4 8 3 ~ 7
全米・カナダ邦人 安否確認システム	1 - 8 6 6 - 9 0 3 - 2 6 7 4 (カナダ・米国内無料)
	1 - 8 6 6 - 9 0 4 - 2 6 7 4 (")
	1 - 8 6 6 - 9 0 5 - 2 6 7 4 (")
	1 - 7 1 8 - 3 1 3 - 9 1 5 0 (有料)
オンライン 安否照会システム	http://www.anzen.mofa.go.jp/c_info/online.html